

世界教養科目:スタディツアー【2単位】

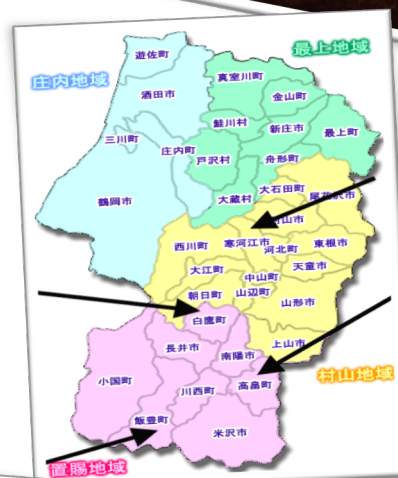
「インバウンド推進・地域活性化のためのスタディツアー」

4月19日(金)昼休みに説明会開催します



山形インバウンド・スタディツアー

昨年に引き続き、好評のスタディツアーを今年も開催することになりました。この授業では、留学生とともに山形県内に滞在し、地域の歴史・文化、産業等を学びます。目的は、地方社会の構造的問題を自分の目でみて、地元住民とともに地域社会や日本社会を考え、その解決策を自分たちの手で創り出すこと。今年の夏学期は2019年9月24日(火)から9月30日(月)の6泊7日で実施されます(一泊二食付きで一日4000円、昼食代と現地までの往復交通費が必要です。但し、滞在費と交通費の一部に補助あり)。冬学期は1月末から2月に実施予定です。地元農家・輸出企業での実地研修・就業体験、観光資源の調査等を通じて自治体に提言を行い、またJETROやJTBとも連携し、そのノウハウを学びます。地元住民や自治体職員との交流や学年・専攻や国籍を超えたグループ活動で得た結びつきはみなさんの宝物になること、間違いありません。参加してみませんか？



滞在地

夏学期:寒河江市・高畠町・白鷹町

冬学期:(予定)寒河江市・高畠町・飯豊町

募集人数:夏学期全体で30名程度

スタディツアー説明会

2019年4月19日(金曜日)第二回目開催

11時45分~12時30分【昼食持込可】

研究講義棟 226

概要説明他

担当者:吉田ゆり子/篠原琢/小田原琳/

上原こずえ/古川高子

連絡先 古川高子 furukawa@tufs.ac.jp



2018年度の様子は以下のブログでご覧下さい。
山形スタディツアー公式ブログ
<https://tufsyamagata.jp>